

## 福島県いわき市の仮設住宅を訪問

平成25年6月2日(日)に福島県いわき市の仮設住宅を訪問しました。

鴻巣市赤十字奉仕団では、震災のあった平成23年から福島県いわき市を継続的に訪問支援しており、今回の訪問で4回目になります。

昨年10月に訪問した時、これまで交流をしてきたいわき市方部地区の油座委員長から、「渡辺町の仮設住宅に花を植えたいのですがご協力いただけませんか?」とお話があり、昨年11月9日、鴻巣市の花であるパンジーの苗340株とともに団員27名で訪問しました。当日は新たに鹿島町の仮設住宅にも340株を送り、奉仕団員が2か所に分かれて仮設住宅を訪問し、パンジーの苗を植えました。

訪問の際には、過去の訪問で親しくさせていただいている皆様のお部屋を訪問し、交流を深めるなど楽しい時間を過ごしました。

今回の訪問では、昨年植えた花の植え替えとして、ポーチエカラを昨年と同じ数だけ持参し、前回と同じく2か所の仮設住宅へ団員39名で訪問しました。

今回は日曜日ということもあり、子供からお年寄の方まで皆様に楽しんでもらうため、埼玉マジック赤十字奉仕団の団員3名も参加し、綿あめやバルーンの作成、マジックを披露するなど、楽しいひと時を過ごしました。帰りに「また、秋にパンジーを植えに来ますよ。」と声をかけると「待ってるよ、ありがとう。」と握手と言葉をいただき帰路に着きました。

朝6時に出発して夜8時頃に帰宅するという、丸一日かけてのいわき市訪問でした。各団員の家族の皆様のご理解あつての奉仕活動に感謝しつつ、また、秋に仮設住宅の皆様にお会いに行きたいと思えます。



仮設住宅の不自由な生活に  
安らぎを与えた活動

ポーチエカラを植える奉仕団員

